



## 平成24年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 OBARA GROUP株式会社

コード番号 6877 URL <http://www.obara-g.com/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 小原 康嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 飯高 成美

TEL 046-271-2124

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年9月期第1四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第1四半期	8,084	0.3	1,037	△8.0	1,132	2.7	614	△32.8
23年9月期第1四半期	8,062	51.9	1,128	—	1,102	807.1	913	—

(注) 包括利益 24年9月期第1四半期 997百万円 (18.0%) 23年9月期第1四半期 845百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第1四半期	31.62	—
23年9月期第1四半期	47.02	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第1四半期	32,980	21,768	63.1
23年9月期	31,983	21,210	63.6

(参考) 自己資本 24年9月期第1四半期 20,809百万円 23年9月期 20,352百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	10.00	—	20.00	30.00
24年9月期	—	—	—	—	—
24年9月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	0.8	1,500	△27.8	1,500	△30.3	1,100	△32.7	56.61
通期	31,500	△11.2	2,800	△35.5	2,700	△36.6	2,100	△37.9	108.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年9月期1Q	20,869,380 株	23年9月期	20,869,380 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年9月期1Q	1,438,299 株	23年9月期	1,438,349 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期1Q	19,431,049 株	23年9月期1Q	19,431,120 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手した情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、(添付資料)P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 地域別販売状況	10
(2) 生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧州地域の財政問題が金融システムの混乱を招くとともに、アジア地域も含め、世界全般の実体経済への影響が懸念されるなど、先行きについて混沌とした状況となりました。

我が国経済につきましては、外国為替市場における円相場の高止まりやタイにおける洪水被害の影響などにより、依然として楽観できない状況が続いたものの、各種産業において生産活動が緩やかに持ち直すなど、上向きの動きも見られました。

このような状況のもと、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、アジア地域での自動車需要の拡大を背景として設備の増強が行われるとともに、生産活動についても活発な動きが見られました。一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、民生用エレクトロニクス製品の世界的な減速傾向を受け、設備投資及び生産活動は、落ち着いた状況となりました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズの製品開発を加速させるとともに、技術革新・次世代装置など高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高80億84百万円(前年同期比0.3%増)、営業利益10億37百万円(前年同期比8.0%減)、経常利益11億32百万円(前年同期比2.7%増)、四半期純利益は、少数株主利益の増加などにより6億14百万円(前年同期比32.8%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である日系・米系・アジア系自動車メーカーにおいて、アジア地域を主体に増産投資が行われるとともに、タイ洪水の影響により減産していた日系自動車メーカーにおいて生産の回復が見られ、当部門として設備品の需要拡大への対応並びに消耗品の拡販に努めたことなどにより、業績は好調に推移しました。

この結果、部門売上高は54億85百万円(前年同期比31.6%増)となり、部門営業利益は9億92百万円(前年同期比111.3%増)となりました。

#### ②平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、世界経済が不透明感を帯び、民生用エレクトロニクス製品の減速傾向が見られる中、シリコンウェーハなどのエレクトロニクス関連素材において、設備投資及び生産活動は落ち着いた状況となり、当部門として拡販活動を各業界へ展開しましたが、売上縮小に対する改善は限定的なものとなりました。

この結果、部門売上高は26億1百万円(前年同期比33.2%減)、部門営業利益は1億37百万円(前年同期比79.4%減)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は329億80百万円と、前連結会計年度末に比べて9億97百万円増加いたしました。現金及び預金が4億88百万円、受取手形及び売掛金が1億11百万円、その他流動資産が4億27百万円増加したことなどによります。

負債は、112億12百万円と、前連結会計年度末に比べて4億38百万円増加いたしました。支払手形及び買掛金が5億72百万円、賞与引当金が2億56百万円減少した一方で、借入金が6億72百万円、その他負債が5億84百万円増加したことなどによります。

純資産は217億68百万円と、前連結会計年度末に比べて5億58百万円増加いたしました。利益剰余金が2億25百万円、円安により為替換算調整勘定が2億32百万円増加したことなどによります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年9月期の連結業績予想につきましては、平成23年11月14日に発表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,198	7,686
受取手形及び売掛金	8,755	8,867
有価証券	32	39
商品及び製品	3,370	3,215
仕掛品	1,248	1,157
原材料及び貯蔵品	1,745	2,025
その他	1,133	1,561
貸倒引当金	△352	△428
流動資産合計	23,132	24,124
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,718	2,721
土地	3,217	3,228
その他（純額）	1,285	1,326
有形固定資産合計	7,221	7,276
無形固定資産		
その他	235	233
無形固定資産合計	235	233
投資その他の資産		
投資有価証券	585	567
その他	857	831
貸倒引当金	△49	△52
投資その他の資産合計	1,393	1,346
固定資産合計	8,850	8,855
資産合計	31,983	32,980
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,611	3,039
短期借入金	1,627	2,309
1年内返済予定の長期借入金	16	15
未払法人税等	432	440
賞与引当金	574	317
その他	2,585	3,118
流動負債合計	8,847	9,241
固定負債		
長期借入金	75	67
退職給付引当金	133	135
役員退職慰労引当金	58	58
その他	1,658	1,709
固定負債合計	1,925	1,971
負債合計	10,773	11,212

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	2,373	2,373
利益剰余金	20,170	20,396
自己株式	△1,077	△1,077
株主資本合計	23,392	23,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49	47
為替換算調整勘定	△3,088	△2,856
その他の包括利益累計額合計	△3,039	△2,808
少数株主持分	857	959
純資産合計	21,210	21,768
負債純資産合計	31,983	32,980

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
売上高	8,062	8,084
売上原価	5,573	5,481
売上総利益	2,488	2,603
販売費及び一般管理費	1,360	1,565
営業利益	1,128	1,037
営業外収益		
受取利息	20	31
受取配当金	3	4
為替差益	—	29
その他	50	61
営業外収益合計	74	126
営業外費用		
支払利息	12	14
為替差損	75	—
その他	12	17
営業外費用合計	100	31
経常利益	1,102	1,132
特別利益		
貸倒引当金戻入額	47	—
移転補償金	109	—
特別利益合計	156	—
特別損失		
関係会社整理損失引当金繰入額	—	103
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	69	—
特別損失合計	69	103
税金等調整前四半期純利益	1,189	1,029
法人税、住民税及び事業税	168	205
法人税等調整額	90	81
法人税等合計	258	286
少数株主損益調整前四半期純利益	930	742
少数株主利益	17	127
四半期純利益	913	614

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	930	742
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35	△1
為替換算調整勘定	△121	257
その他の包括利益合計	△85	255
四半期包括利益	845	997
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	849	844
少数株主に係る四半期包括利益	△3	153

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年10月1日至平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装 置関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,166	3,895	8,062	—	8,062
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	1	△1	—
計	4,167	3,896	8,063	△1	8,062
セグメント利益	469	667	1,136	△8	1,128

(注) 1 セグメント利益の調整額△8百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装 置関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,484	2,600	8,084	—	8,084
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	0	1	△1	—
計	5,485	2,601	8,086	△1	8,084
セグメント利益	992	137	1,129	△91	1,037

(注) 1 セグメント利益の調整額△91百万円には、セグメント間取引消去△1百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△90百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 地域別販売状況

	日本 (百万円)	アジア パシフィック (百万円)	米州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,078	4,223	606	177	8,084	—	8,084
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	796	595	8	13	1,414	(1,414)	—
計	3,874	4,819	614	190	9,499	(1,414)	8,084
営業利益	122	960	30	18	1,132	(94)	1,037

## (2) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	4,166	+26.1
平面研磨装置関連事業	1,655	△11.1
合計	5,822	+12.7

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 金額は、販売価格で表示しております。  
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比 (%)
溶接機器関連事業	5,228	+16.9	2,549	+19.4
平面研磨装置関連事業	3,163	△8.7	5,438	△12.5
合計	8,391	+5.7	7,987	△4.4

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	5,484	+31.6
平面研磨装置関連事業	2,600	△33.2
合計	8,084	+0.3

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。